



名張市男女共同参画推進フォーラム 2019 が開催されました！

2月2日（土）名張市総合福祉センターふれあいにおいて、「名張市男女共同参画推進フォーラム 2019」が開催されました。

第1部 男女共同参画川柳表彰式・名張市イクボス宣言後の報告

第1部では、まず男女共同参画川柳表彰式が行われました。今年度ご応募いただいた19作品より、最優秀賞1作品・優秀賞2作品が選ばれました。

【最優秀賞】

家事、育児 楽しむ夫 半端ない (匿名)

【優秀賞】

もういいかい 男女参画 まあだだよ (湯浅 勝史 さん)

出来ること 貴男と貴女で 半分こ (谷本 悦子 さん)

また、名張市人権・男女共同参画推進室より、平成29年9月22日に行った「まちじゅう元気！イクボス宣言 なばり」以降の状況について報告があり、今年度実施した賛同事業所へのアンケート結果やそこから見える課題、市内賛同事業所のイクボスに関する取組の紹介がありました。

第2部 講演「2軸を持ってイノベーションを」

第2部では、井村屋グループ株式会社代表取締役副会長の中島伸子さんによる講演がありました。タイトルは「2軸を持ってイノベーションを」。「例えば性別の違いや考え方の違いを受け入れ、会社に新しい価値を創造できることや、一人ひとりが自分の中に自信を持てる2つの軸つまりできることを2つ持つことで自分自身の中で競争し、自分のハンドルを自分が操作できるようになる」といったことを「2軸」という言葉で表現されました。

前半は、ダイバーシティの考え方、女性活躍の仕組み、井村屋グループにおける働き方改革などが具体的に説明され、後半は中島さんがどのようにして2軸を持ったのかお話がありました。女性社員のパイオニアとしてご活躍されてきた中島さんのお話に、会場中が聞き入っていました。



2018年度「男女共同参画川柳」応募作品

▽堂々と 大泣きします 男性も (七十代・女性)	▽女性だけ 優秀すぎて 不合格 (四十代・男性)	▽もとイケメン 孫でイケメン 定年後 (六十代・男性)	▽やってみて 君ならできる 料理そつじ (六十代・男性)	▽ママ料理 金に糸目は 付けないの? (六十代・女性)	▽ママ助け 理解あるパパ 早く逝き・・・ (八十代・男性)	▽家事・育児・肩書きまでも 妻に負け・・・ (四十代・女性)	▽定年や 主婦から主夫に 様変わり (十代・男性)	▽女性が増えた 電車とバスの 運転手 (六十代・女性)	▽唯一無二 あなたらしさに 金メダル (七十代・男性)	▽Ladyたち 輝く舞台 Ready GO! (六十代・男性)	▽男女とも 尊重しあえば ケンカなし (四十代・男性)	▽運動会 ママはかけっこ パパ弁当 (三十代・女性)	▽常識に 混じる迷信 看抜く意思 (二十代・女性)	▽男とか 女ではなく 人として (四十代・男性)	▽はじめよう 名張の地から 共同を (六十代・女性)	(三十代・男性)
--------------------------	--------------------------	-----------------------------	------------------------------	-----------------------------	-------------------------------	--------------------------------	---------------------------	-----------------------------	-----------------------------	---------------------------------	-----------------------------	----------------------------	---------------------------	--------------------------	----------------------------	----------

「イクボス10カ条」とは

イクボスプロジェクトを立ち上げたファザーリング・ジャパンによって作成されたイクボスであるための10の条件です。この「10カ条」の過半を満たしていることが「イクボス」の証です。

1. 理解

現代の子育て事情を理解し、部下がライフ（育児）に時間を割くことに、理解を示していること。

2. ダイバーシティ

ライフに時間を割いている部下を、差別（冷遇）せず、ダイバーシティな経営をしていること。

3. 知識

ライフのための社内制度（育休制度など）や法律（労基法など）を、知っていること。

4. 組織浸透

管轄している組織（例えば部長なら部）全体に、ライフを軽視せず積極的に時間を割くことを推奨し広めていること。

5. 配慮

家族を伴う転勤や単身赴任など、部下のライフに「大きく」影響を及ぼす人事については、最大限の配慮をしていること。

6. 業務

育休取得者などが出ても、組織内の業務が滞りなく進むために、組織内の情報共有作り、チームワークの醸成、モバイルやクラウド化など、可能な手段を講じていること。

7. 時間捻出

部下がライフの時間を取りやすいよう、会議の削減、書類の削減、意思決定の迅速化、裁量型体制などを進めていること。

8. 提言

ボスからみた上司や人事部などに対し、部下のライフを重視した経営をするよう、提言していること。

9. 有言実行

イクボスのいる組織や企業は、業績も向上するということを実証し、社会に広める努力をしていること。

10. 隗より始めよ

ボス自ら、ワークライフバランスを重視し、人生を楽しんでいること。

「イクメン企業アワード 2018」・「イクボスアワード 2018」受賞企業・受賞者

育児を積極的に行う男性＝「イクメン」を応援し、男性の育児休業取得を促進する「イクメンプロジェクト」の一環として、働きながら安心して子どもを産み育てることができる労働環境の整備推進を目的に、模範となる企業や個人を表彰するものです。

今年で6回目を迎える「イクメン企業アワード両立支援部門」は、男性従業員の育児と仕事の両立を推進し、業務改善を図る企業を表彰するもので、今回は28社の応募の中から、グランプリ2社、特別奨励賞2社が選ばれました。今回新たに加わった「イクメン企業アワード理解促進部門」は、男性が家事や育児に積極的・日常的に参画することを促す対外的な活動を行う企業を表彰するもので、13社の応募の中から、グランプリ1社、特別奨励賞1社が選ばれました。

今回5回目となる「イクボスアワード」は、部下の仕事と育児の両立を支援する管理職＝「イクボス」を企業からの推薦によって募集し、表彰するもので、今回は70名の応募の中から、グランプリ2名、特別奨励賞2名が選ばれました。

「イクメン企業アワード 2018 両立支援部門」受賞企業

★グランプリ 株式会社サカタ製作所 (新潟県長岡市)
日本ユニシス株式会社 (東京都江東区)

★特別奨励賞 株式会社京葉銀行 (千葉県千葉市)
田辺三菱製薬株式会社 (大阪府大阪市)



「イクメン企業アワード 2018 理解促進部門」受賞企業

★グランプリ 大和ハウス工業株式会社 (大阪府大阪市)

★特別奨励賞 株式会社 CaSy (東京都千代田区)



「イクボスアワード 2018」受賞者

★グランプリ 株式会社ダイエー 岩切 尚子 氏
日本航空株式会社 北原 宗明 氏

★特別奨励賞 リコージャパン株式会社 藤井 隆弘 氏
株式会社技研製作所 蓑田 美紀 氏



厚生労働省ホームページ <https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000187000.html>

三重県では男性の育児参画を推進するために、2014年度から「みえ育児男子プロジェクト」という活動を始めています。

「ファザー・オブ・ザ・イヤー」や専門家による子育て講座、「育児男子倶楽部」など多彩な活動を展開しています。2017年には、NPO 法人ファザーリング・ジャパンによるイクボスを推奨する自治体の施策充実度ランキング都道府県部門で、三重県が1位に選ばれました。イクボス同盟に参加する企業や経営者が増えることで、男性の育児参画だけでなく女性の社会進出を目指しています。

みえの育児男子プロジェクト <http://www.pref.mie.lg.jp/D1KODOMO/000117883.htm>



2019年 3月の相談日程

名張市男女共同参画センター

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
●予約電話 63-5336						女性弁護士 による法律相談 10:00~12:00 13:00~15:00 女性のための相談 13:00~16:00
3	4	5	6	7	8	9
	休館日		女性のための相談 9:00~12:00		女性のための相談 13:00~16:00	
10	11	12	13	14	15	16
	休館日	人権相談 13:30~16:00	女性のための相談 9:00~12:00	男性のための相談 17:00~19:00	女性のための相談 13:00~16:00	
17	18	19	20	21	22	23
	休館日	人権相談 13:30~16:00	女性のための相談 9:00~12:00	メンタルヘルス相談 10:00~12:00	女性のための相談 13:00~16:00	
24	25	26	27	28	29	30
	休館日	メンタルヘルス相談 13:00~16:00	女性のための相談 9:00~12:00		女性のための相談 13:00~16:00	
31						

女性のための相談 ※祝日はお休みです。	毎週 水曜日	午前9時~正午	予約優先 電話相談可
	毎週 金曜日	午後1時~4時	
女性弁護士による 法律相談	毎月 第1 金曜日	午前10時~正午	要予約 面談
		午後1時~3時	
男性のための相談	毎月 第2 木曜日	午後5時~7時	予約優先 電話相談可
メンタルヘルス相談 (男女共)	毎月 第3 木曜日	午前10時~正午	要予約 面談
	毎月 第4 火曜日	午後1時~4時	
人権相談	毎月2回 ※詳しくは、名張市人権センター(☎63-0018)へお問い合わせ下さい。		要予約 面談



「聴覚過敏」とは(ウサギマーク)

会話をしている相手の声と周囲の環境音が同じ大きさで聞こえてしまったり、特定の音に過剰反応したり、多くの人にとって気にならないような音が、耐えられないほど大きく感じられたりする。その結果、イライラしてしまうことや、ぐったりと疲れて寝込んでしまうこともあります。

2017年9月「聴覚過敏」である息子を持つ女性のツイートから、標識などを制作する会社「石井マーク」の社長が女性の訴えを知ることになり、「聴覚過敏保護用マーク」が制作されました。



名張市男女共同参画センター

三重県名張市希中央
5番町19番地
Navarie2階
名張市市民情報交流センター内



Tel 0595-63-5336
Fax 0595-63-5326

e-mail danjo-center@emachi-nabari.jp
<http://www.emachi-nabari.jp/danjo-center/>

ご意見・ご感想をお聞かせください。